

2023年度

駒澤大学の全ゼミ対象

第8回

学生シンポジウム

～学び、繋がる～

“学び”を広げる全学部イベント。日々の研究成果を発表してみよう。学部を超えて学生同士が“繋がる”！

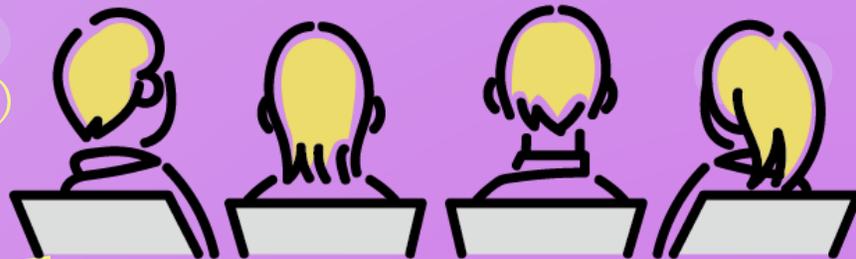
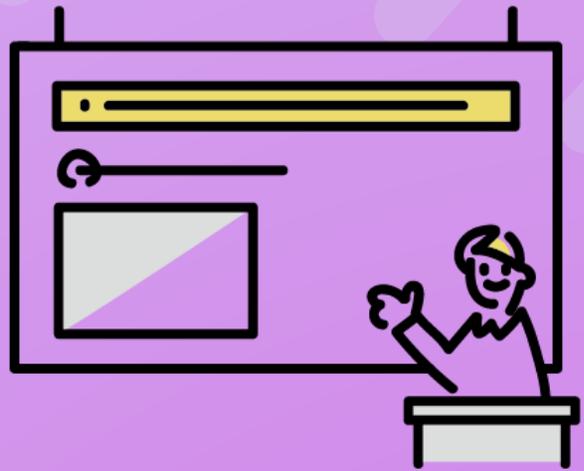
11月25日(土)

10:00～17:30

※開催時間は予定

@駒澤大学

※駒沢キャンパス3号館(種月館)



参加ゼミ募集中！
(～7/31)

募集要項

1. 募集対象：原則、ゼミに所属する全ての学生
 2. チーム数：各ゼミ4チームまで(対面参加の場合)
 3. 参加人数：各チーム2～5名
 4. 申込期限：2023年7月31日(月)まで(厳守)
 5. 申込方法：右QRコードからGoogleformで申請
- ※1つのゼミから複数チームが参加する場合、ゼミ代表者のみお申し込みください。

詳細は裏面
をチェック！

申込用のGoogle
フォームに
繋がります！→



駒澤大学の全ゼミ対象 第8回学生シンポジウム

参加ゼミ募集中！

申込
期限

7月31日（月）まで

学生シンポジウムとは？

学生として自分たちの学びを研鑽しつつ、自らの考えを他の学生と伝え合う場、それが「学生シンポジウム」です。そして、様々な学問分野に対する教養を身につける貴重な機会でもあります。

開催形式

1 対面による参加

1ゼミあたり4チームまで。
1チームあたり2～5人



2 ポスター張り出しによる参加

1ゼミあたりの制限無し。
1チームあたり2～5人



過去参加者の声

異なる視点から研究
テーマについて
考えることができた

普段関わらない学生同士で
交流することができて
とても楽しかった

知らない分野の
発表を見ることが
できて良かった

様々なプレゼンの資料や
発表技術を知ることが
できて良かった

お問い合わせ

学生シンポジウム運営担当

komazawa.symposium2023@gmail.com

昨年度の発表紹介



インド社会とフェアトレード

途上国側が本当に求めているのは、「援助ではなく公正な貿易」である。フェアトレードの活動は商品を、人間らしい生活を送ることのできる価格で買い入れ、活動に共鳴する消費者に販売する。私たちは、途上国の一例としてインドの文化を背景にフェアトレードについて研究し、また実際のインドでのフェアトレードの事例を挙げ、活動の存在意義について検討する。

昨年度の発表内容まとめ

QRコードの読み取り

昨年度の発表内容については下のQRコードを読み取って、ご覧下さい↓

